

道内の感染状況等について

【令和3年9月2日】

主な指標の状況

	感染状況			医療提供体制等の負荷				10万人あたり 療養者数	
	10万人あたり 新規 感染者数	感染経路 不明割合	PCR 陽性率	医療の逼迫具合					
				入院医療		重症者用病床			
				病床使用率	入院率	病床使用率			
全道 (9/1)	50.2 <small>人/週 (2624人/週)</small>	41.2%	6.7%	44.0%	20.1%	14.7%	83.3人 <small>(4358人)</small>	      	
道ステージ4基準 (国ステージIV)	25人/週以上 <small>(10万人あたり)</small>	50%以上	10%以上	50%以上	25%以下	50%以上	30人以上 <small>(10万人あたり)</small>		
道ステージ3基準 (国ステージIII)	15人/週以上 <small>(10万人あたり)</small>	50%以上	5%以上	20%以上	40%以下	20%以上	20人以上 <small>(10万人あたり)</small>		

※()は実人数

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

特定措置区域の主な指標の状況

9/1	感染状況			医療提供体制等の負荷			
	10万人あたり 新規 感染者数	感染経路 不明割合	PCR 陽性率	医療の逼迫具合			10万人あたり 療養者数 (三次医療圏)
				入院医療 病床使用率 (三次医療圏)	入院率 (三次医療圏)	病床使用率	
札幌市	72.6人/週 (1425人/週)	44.0%	7.3%	55.3%	15.1%	23.1%	112.4人 (2204人)
石狩振興局 (札幌市を除く)	39.5人/週 (167人/週)	34.1%	8.5%	道央圏 (札幌市を除く) 34.6%	道央圏 (札幌市を除く) 23.8%	全道 (札幌市を除く) 9.9%	道央圏 (札幌市を除く) 48.2人 (652人)
小樽市	27.6人/週 (31人/週)	29.0%	4.2%				
旭川市	95.7人/週 (317人/週)	32.2%	8.8%	道北圏 54.3%	道北圏 21.9%		道北圏 127.1人 (750人)

※()は実人数

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

総評①

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、5日連続で先週比が1を下回り、減少の動きが見られる。しかしながら、一日あたり300人を超える日が続いており、依然、高い水準にあり、事業所や飲食店等における集団感染も多く確認されている。
- 特定措置区域の新規感染者数についても減少傾向が見られるが、引き続き、全体の約75%を占めており、全体を押し上げている。
- 主要な地点における人流は、緊急事態宣言前と比較して減少が見られている。

【デルタ株】

- 直近一週間では、検査数の約90%がデルタ株となり、国において、デルタ株にほぼ置き換わったとの見解が示されている。

【医療提供体制】

- 入院患者数、療養者数は高い水準にある。札幌市内や道北圏などの病床使用率が50%を超え、厳しい状況。今後、重症患者数の増加も懸念される。

【ワクチン】

- 道内における接種率は、8月31日現在、1回目47.5%、2回目37.9%。

総評②

【今後の対策】

- 新規感染者数は減少傾向が見られるものの、依然高い水準にあり、厳しい状況が続いている。引き続き、緊急事態措置の下、全道域で警戒レベルを最大限に引き上げて、人ととの接触を低減し、感染の抑制を図る。
- 特に特定措置区域においては、市町村と連携して、飲食店への見回りなど措置の徹底に取り組む。また、一般措置区域においても、地域の感染状況を踏まえた注意喚起など、機動的に取り組む。
- 新学期が始まる中、児童生徒の感染確認が続いていること、児童生徒や家族の健康観察の徹底、感染者が出た場合の迅速かつ幅広な休業措置と検査の徹底、部活動における感染防止対策の全校指導体制の確立など、学校における感染対策の一層の徹底を図る。
- 北海道が緊急事態宣言下にあることを踏まえ、来道を検討されている方に対して、SNSなどを活用し、慎重な対応を働きかける。
- 地域において、中和抗体薬の投与への体制づくりを進めるとともに、自宅で療養する方に対して、保健所による健康観察の徹底や必要に応じた在宅医療の提供など、万全の支援を行うほか、必要に応じ、病床の更なる確保や臨時医療施設の検討を行うなど、地域の実情に即した医療提供体制の更なる強化に取り組む。
- ワクチンは、発症予防、重症化予防とともに、感染予防効果が示唆されており、道のワクチン接種センターにおける一般向け接種の実施や、職域接種、大学拠点接種の支援など、今後とも、市町村や関係機関とともに、希望する方が一日も早くワクチンを接種できる環境づくりに取り組む。

全道の感染状況等

1 新規感染者数

	空知	(札幌除く) 石狩	札幌市	後志 (小樽除く)	小樽市	胆振	日高	渡島	檜山	上川 (旭川除く)	旭川市	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
8/19 ～ 8/25	71	264	2012	37	42	130	18	146	2	41	416	12	15	70	170	72	47	55	3,620
8/26 ～ 9/1	53	167	1,425	7	31	80	14	148	0	33	317	3	8	59	167	46	32	34	2,624
先週比	0.75	0.63	0.71	0.48	0.74	0.62	0.78	1.01	0.00	0.77	0.76	0.25	0.53	0.84	0.98	0.64	0.68	0.62	0.72

※「居住地」により整理。なお、居住地非公表として発表した者等は、各振興局等に含めて計上。

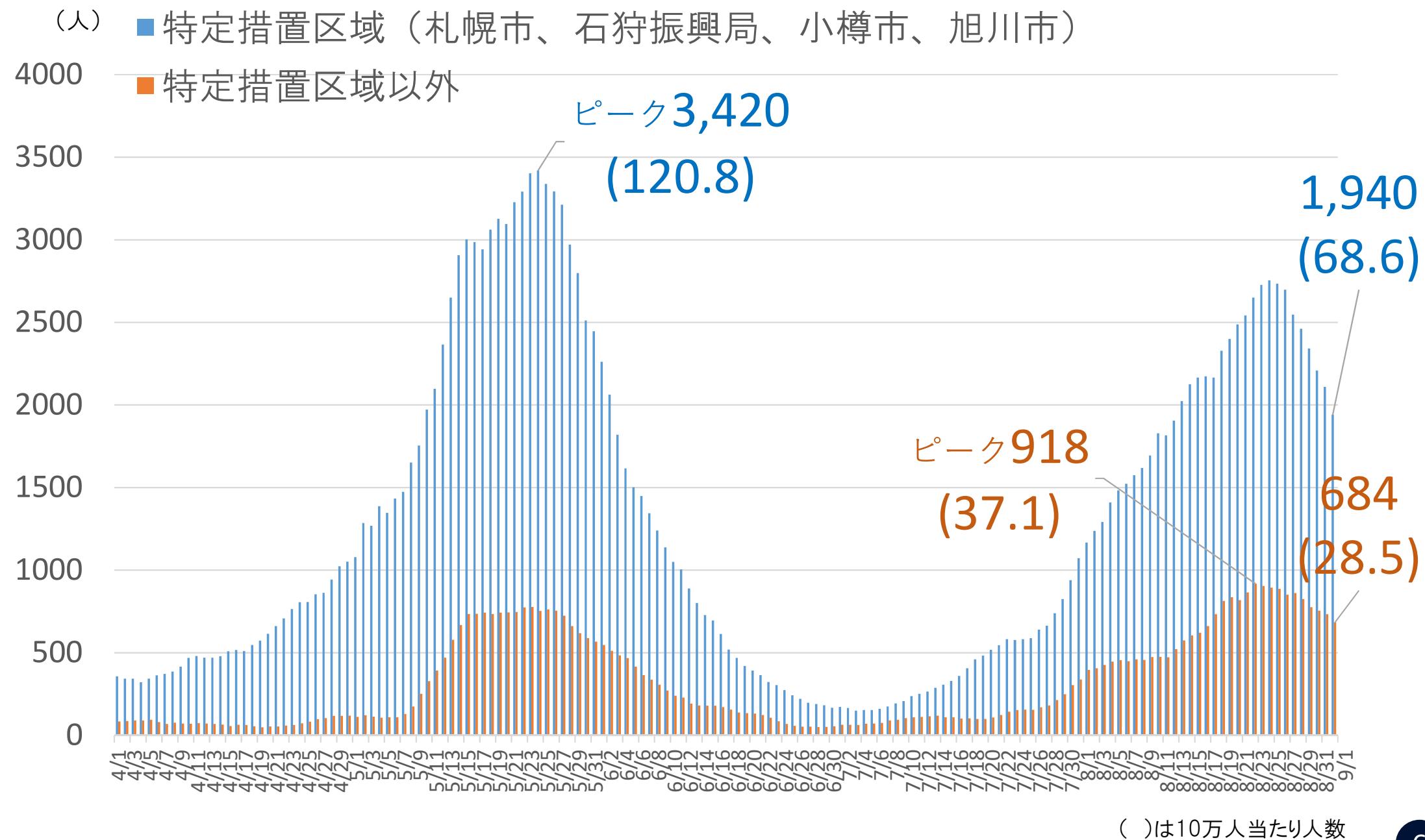
※振興局別の感染状況は、変動が大きくなる場合があることに留意。

2 病床使用率

	道央圏	道北圏	道南圏	十勝圏	オホーツク圏	釧路・根室圏	全道
9/1	46.5%	54.3%	40.9%	45.7%	28.0%	27.2%	44.0%

※圏域別の病床使用率は、変動が大きくなる場合があることに留意。

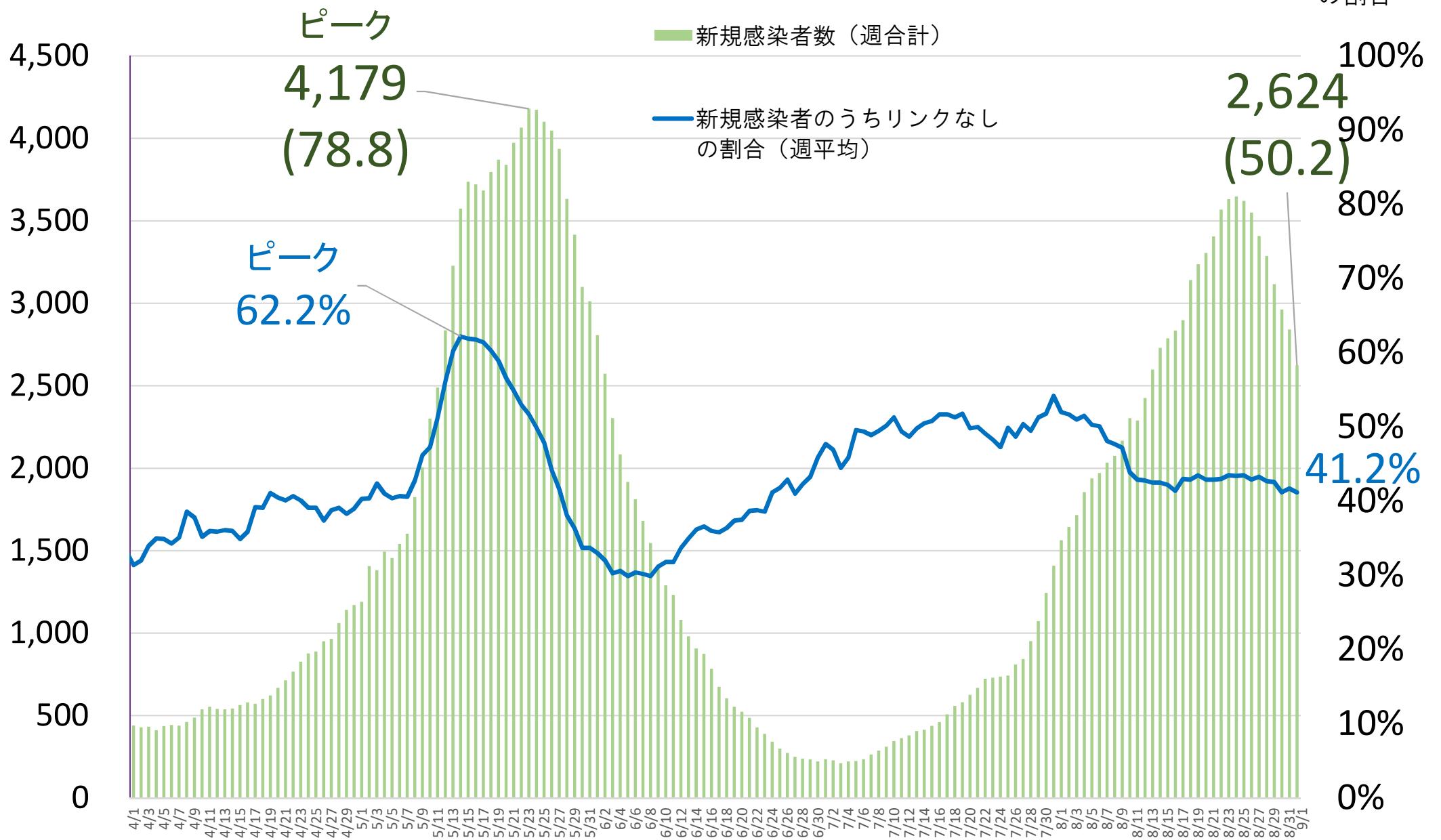
新規感染者数(特定措置区域／特定措置区域以外)



感染状況(新規感染者数と感染経路不明割合)(全道)

新規感染者数(人)

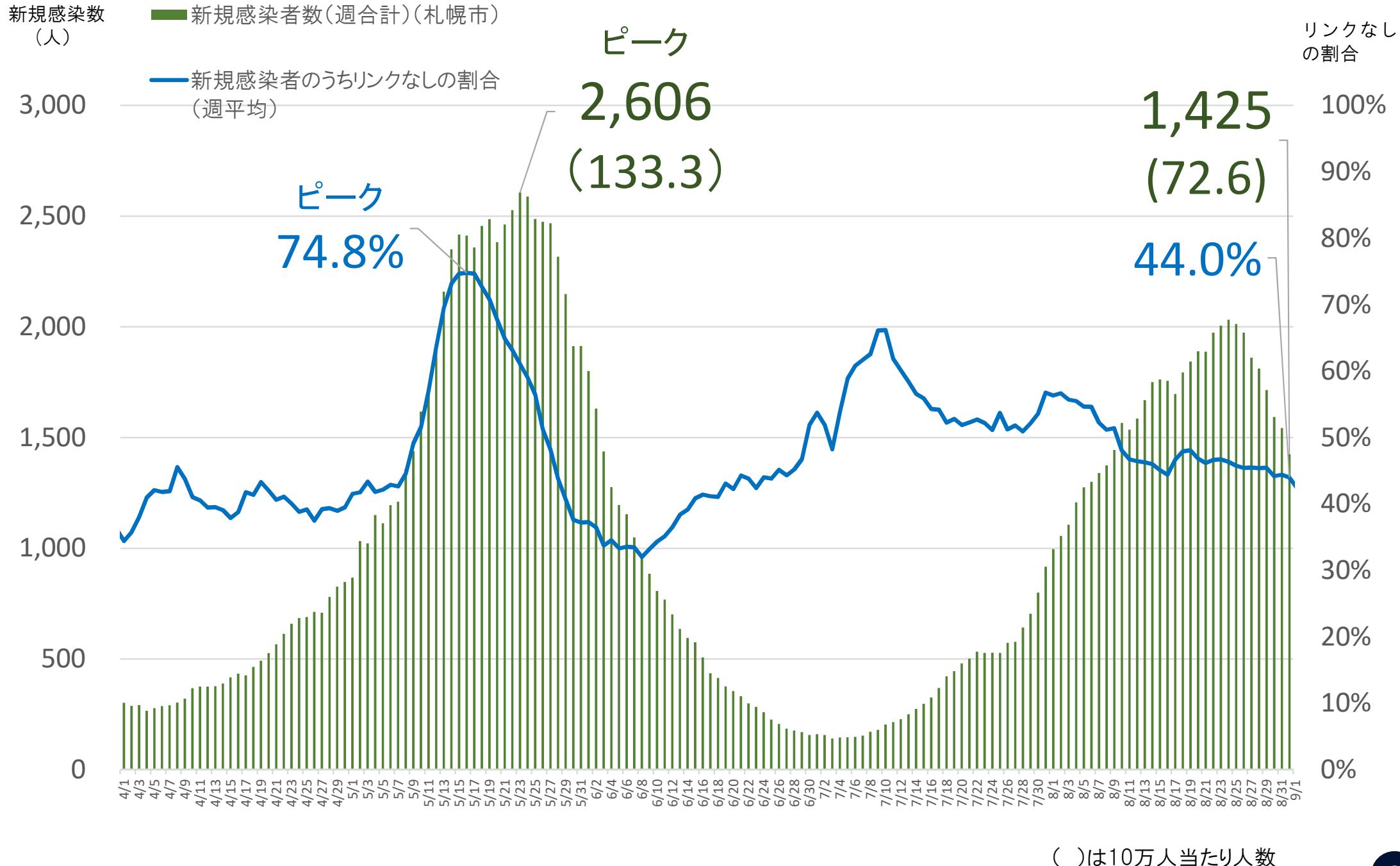
リンクなし
の割合



()は10万人当たり人数

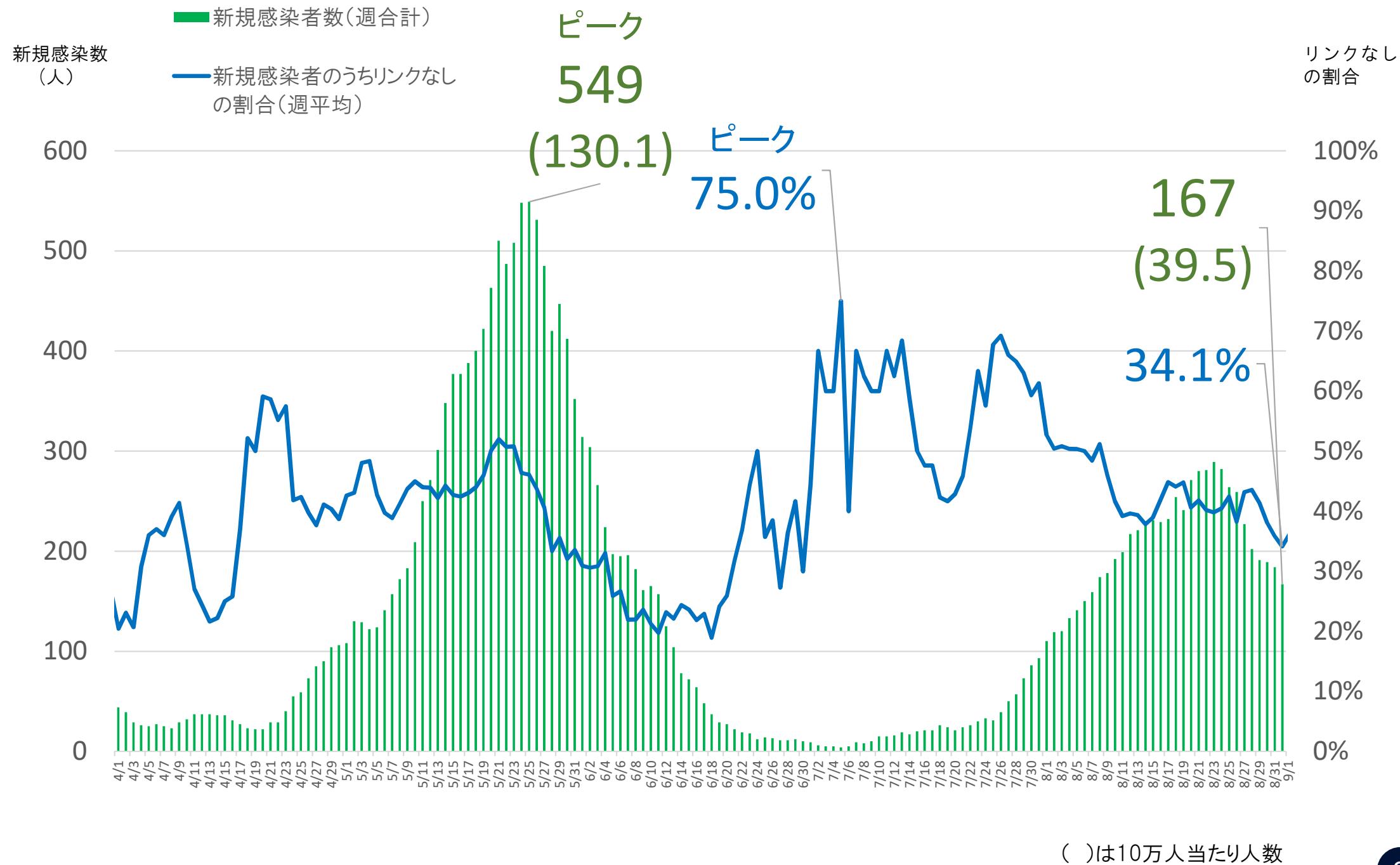
特定措置区域

札幌市の感染状況



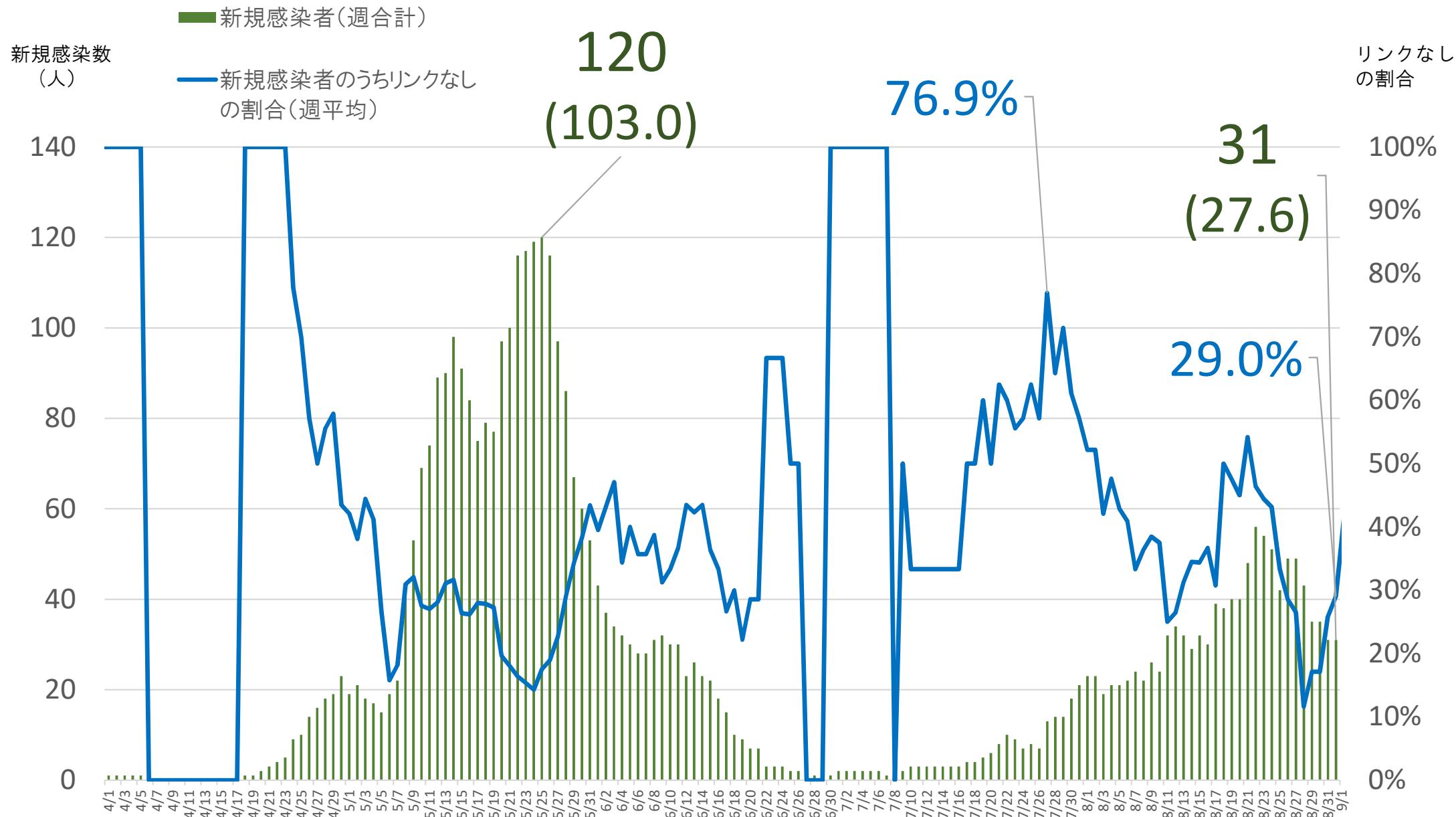
特定措置区域

石狩振興局管内(札幌市除く)の感染状況



特定措置区域

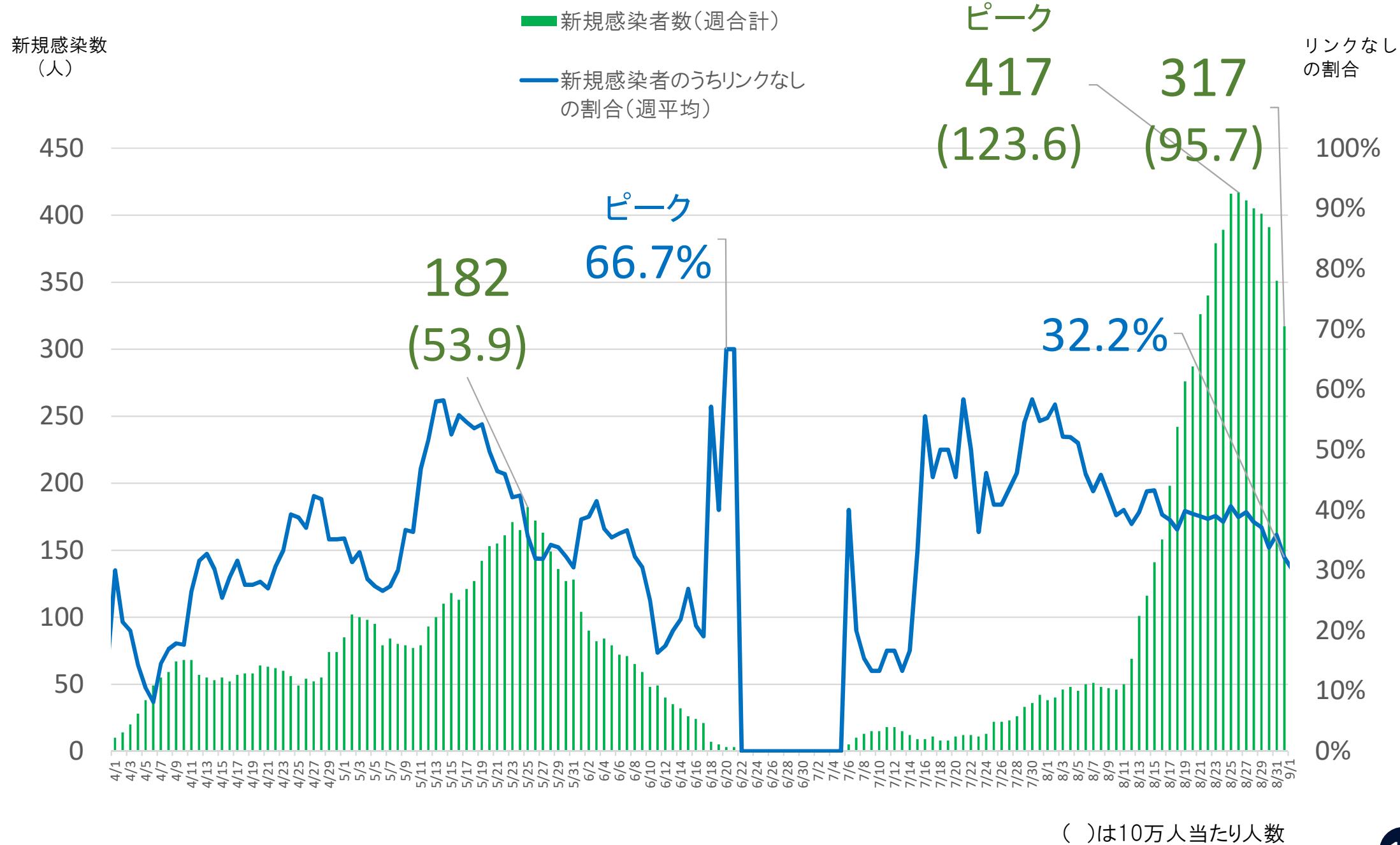
小樽市の感染状況



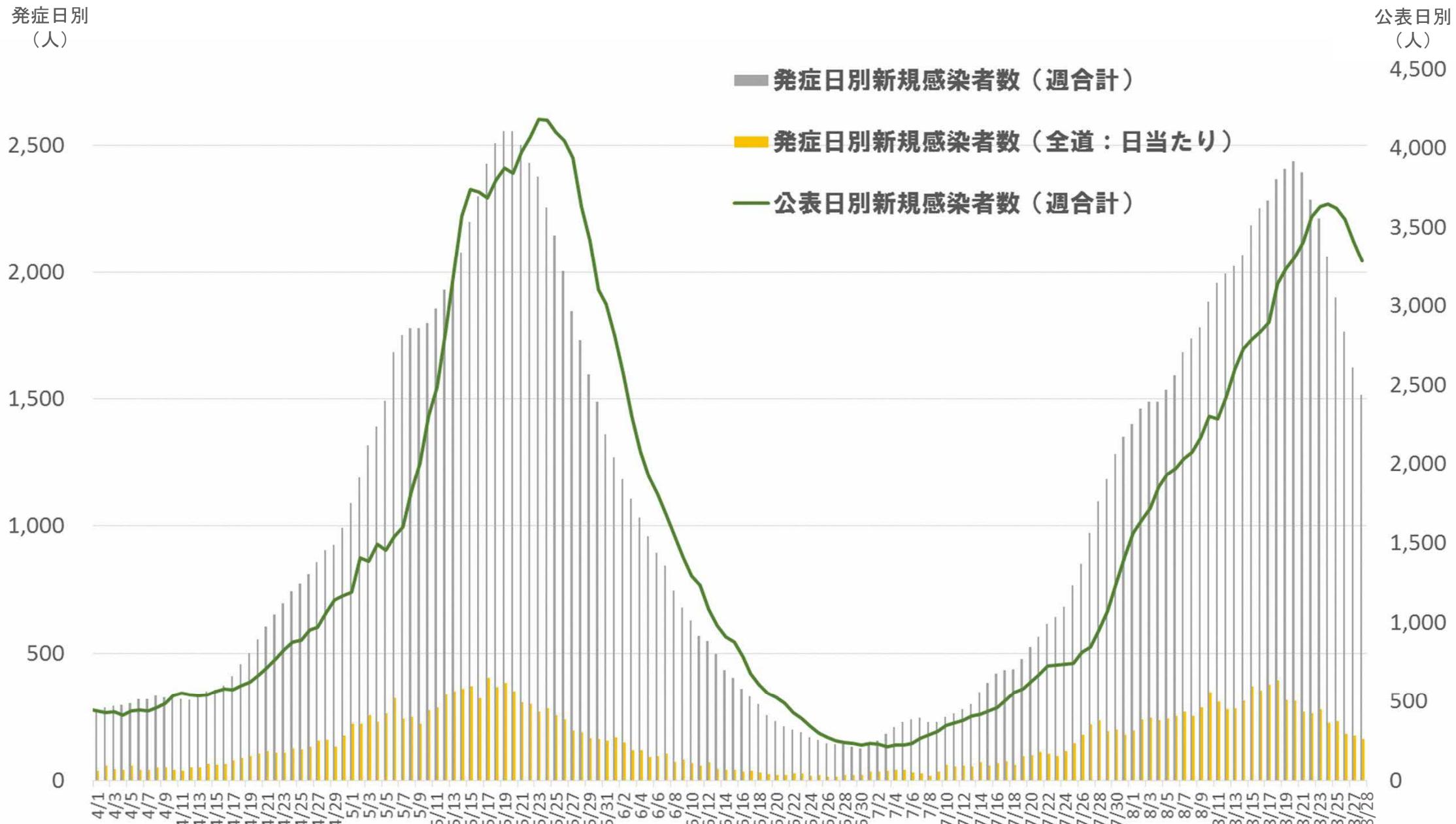
()は10万人当たり人数

特定措置区域

旭川市の感染状況



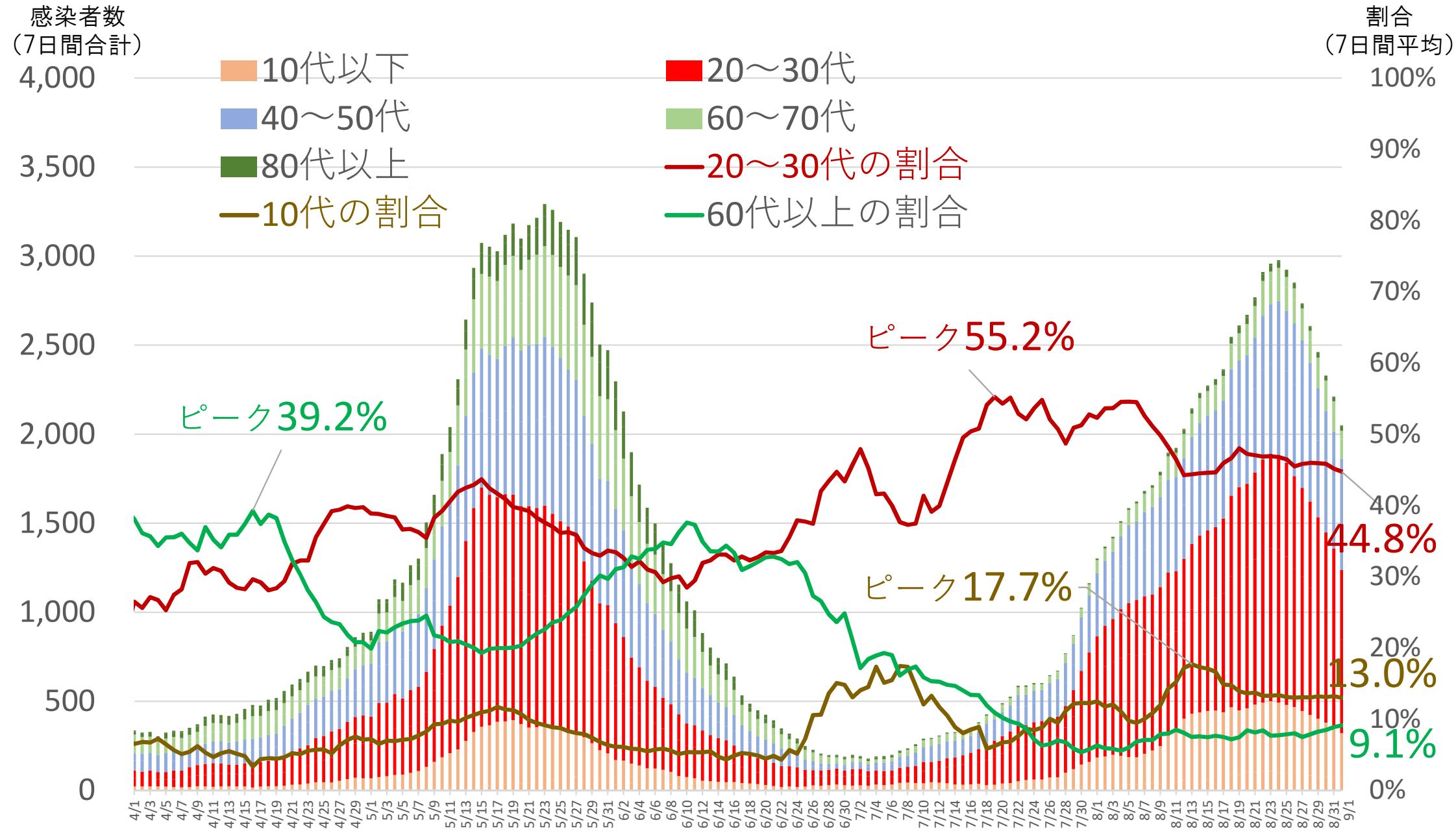
発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間をするため、数日前のデータとなる。

※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

年代別感染者数の推移(全道)



感染状況(陽性率と検査数)(全道)

検査数(人)

陽性率

50,000

45,000

40,000

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

ピーグ 42,366

39,205

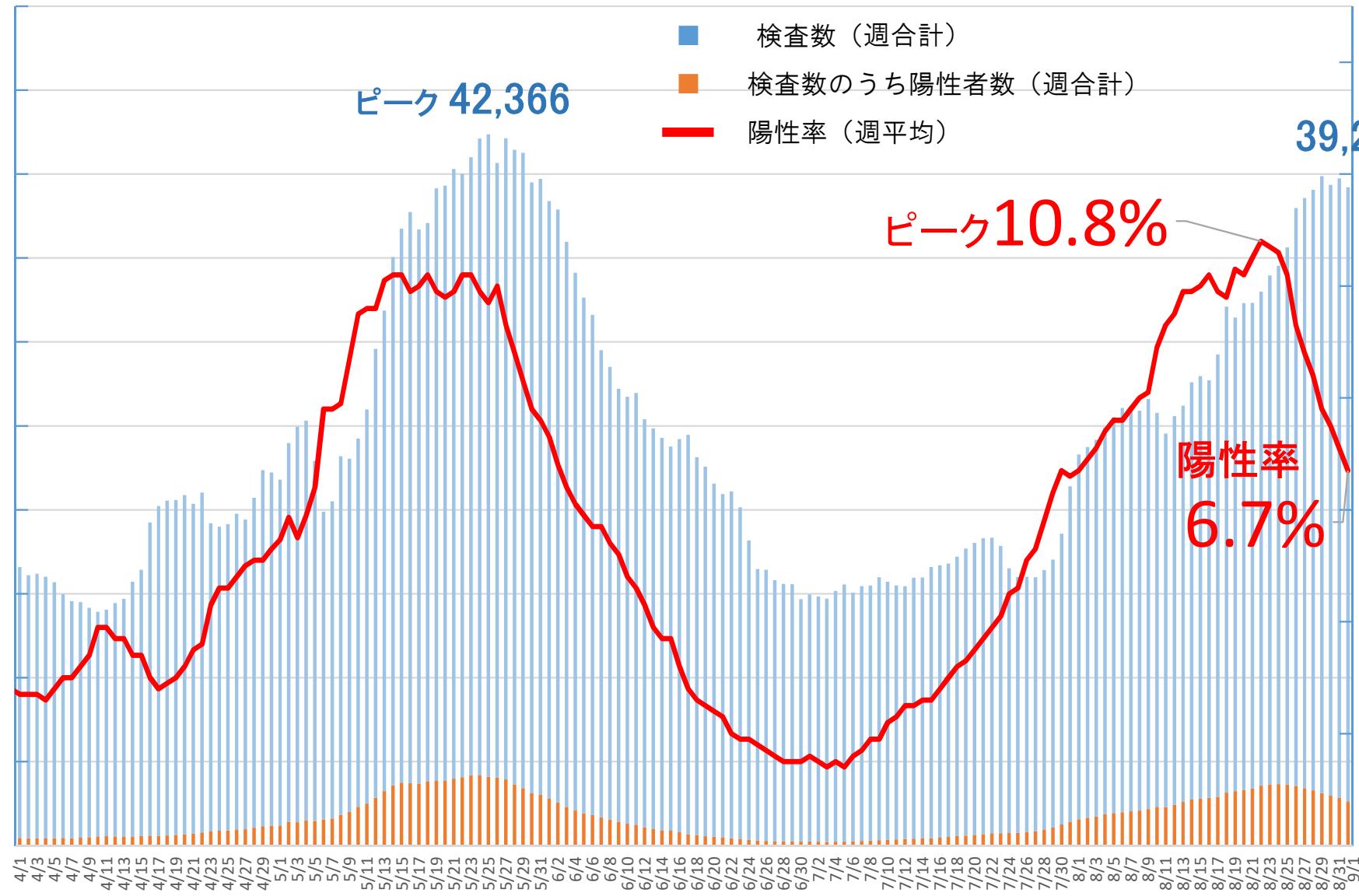
■ 検査数(週合計)

■ 検査数のうち陽性者数(週合計)

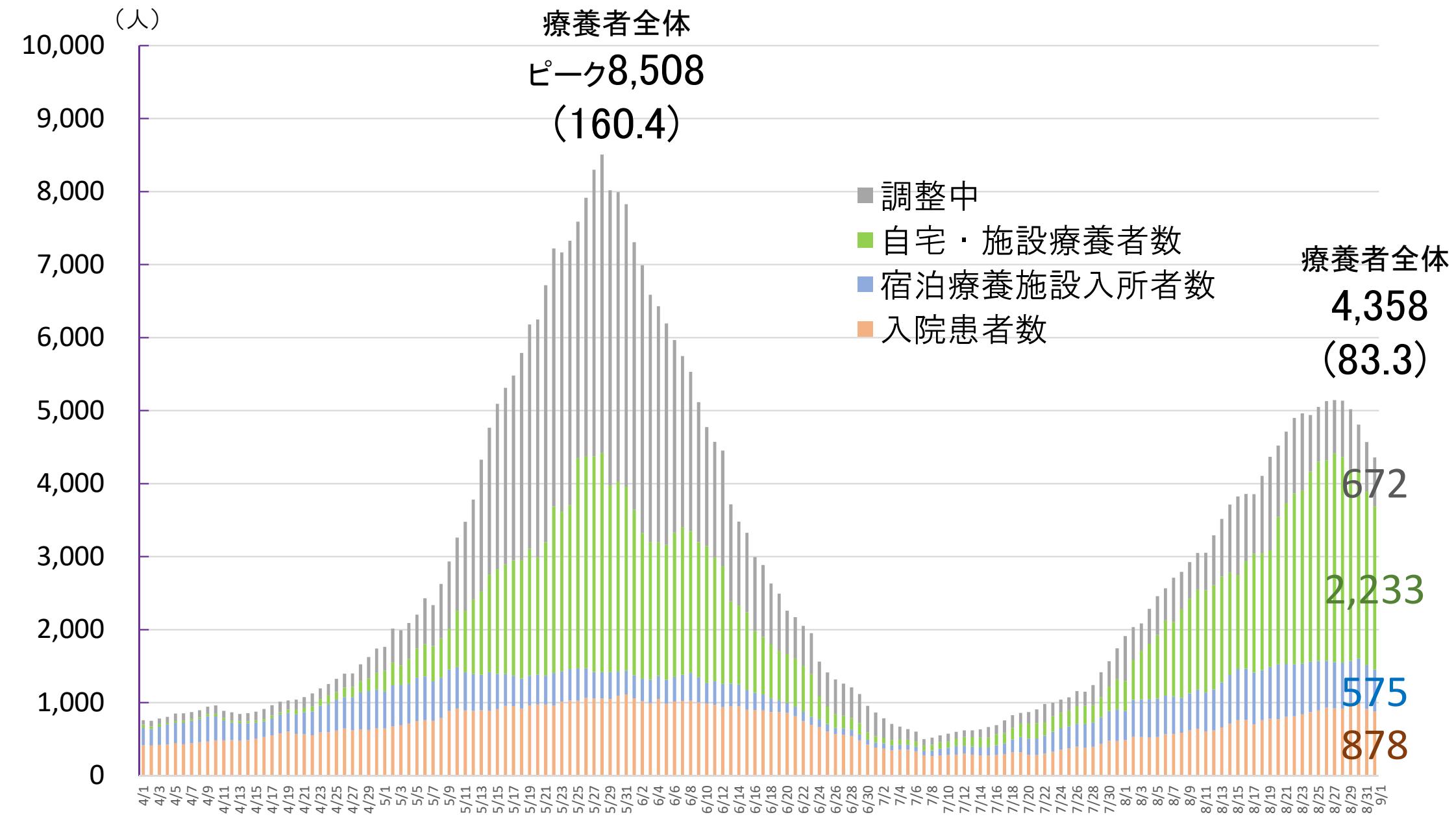
■ 陽性率(週平均)

ピーグ 10.8%

陽性率
6.7%



医療提供体制等の負荷(療養者全体)(全道)



※「調整中」は、入院、宿泊療養、自宅療養、施設療養といった対応を調整している人数で、翌日以降、入院や宿泊療養などの対応が確定するもの。
※()は10万人あたり療養者数

医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)

入院患者数(人)

病床使用率

1,400

100%

1,200

90%

ピーク1,113

1,000

878

確保病床使用率

ピーク61.5%

800

80%

600

60%

400

40%

200

20%

0

0%

4/1 4/3 4/5 4/7 4/9 4/11 4/13 4/15 4/17 4/19 4/21 4/23 4/25 4/27 4/29 4/51 5/3 5/5 5/7 5/9 5/11 5/13 5/15 5/17 5/19 5/21 5/23 5/25 5/27 5/29 5/31 6/1 6/3 6/5 6/7 6/9 6/11 6/13 6/15 6/17 6/19 6/21 6/23 6/25 6/27 6/29 6/31 6/1 6/3 6/5 6/7 6/9 6/11 6/13 6/15 6/17 6/19 6/21 6/23 6/25 6/27 6/29 6/31 7/1 7/3 7/5 7/7 7/9 7/11 7/13 7/15 7/17 7/19 7/21 7/23 7/25 7/27 7/29 7/31 8/1 8/3 8/5 8/7 8/9 8/11 8/13 8/15 8/17 8/19 8/21 8/23 8/25 8/27 8/29 8/31 9/1

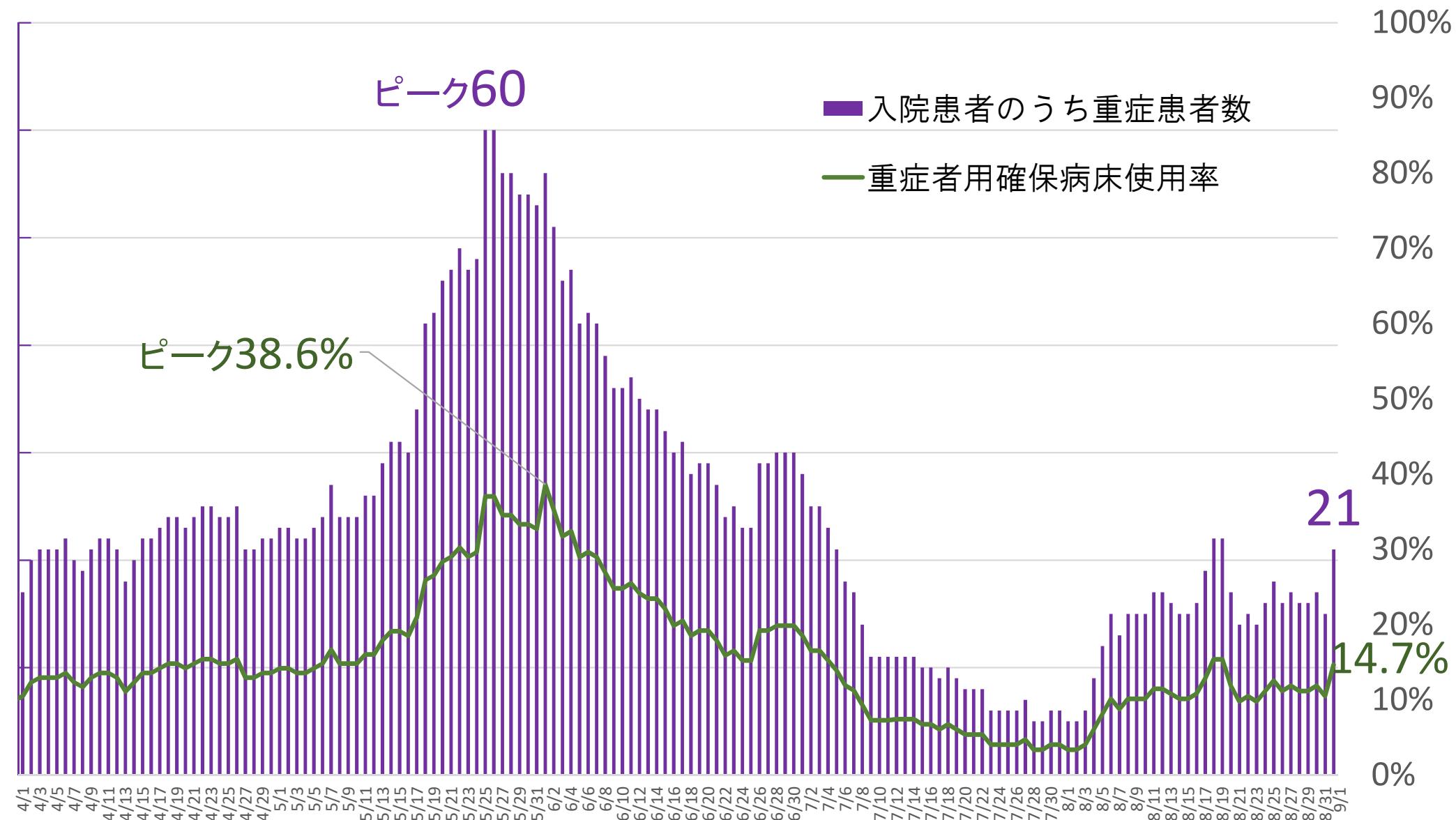
入院患者数

■ 入院患者数
■ 確保病床使用率

医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)

入院患者数 (人)

病床使用率



集団感染の発生状況(全道)

	4月	5月	6月	7月	8月
医療施設 福祉施設	23件 (512人)	86件 (1899人)	22件 (220人)	5件 (55人)	29件 (335人)
事業所等	9件 (81人)	36件 (605人)	26件 (260人)	18件 (142人)	52件 (533人)
飲食店等	14件 (102人)	13件 (134人)	2件 (16人)	11件 (80人)	31件 (275人)
学校	7件 (113人)	23件 (234人)	9件 (89人)	9件 (147人)	20件 (406人)
合　計	53件 (808人)	158件 (2872人)	59件 (585人)	43件 (424人)	132件 (1549人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(特定措置区域／特定措置区域以外)

	8/12～18		8/19～25		8/26～9/1	
	特定措置区域	特定措置区域以外	特定措置区域	特定措置区域以外	特定措置区域	特定措置区域以外
医療施設 福祉施設	5件 (52人)	3件 (47人)	8件 (58人)	—	6件 (50人)	—
事業所等	8件 (91人)	6件 (51人)	7件 (84人)	3件 (18人)	9件 (72人)	8件 (48人)
飲食店等	4件 (57人)	2件 (27人)	4件 (28人)	4件 (30人)	9件 (79人)	3件 (18人)
学校	2件 (65人)	—	3件 (48人)	3件 (26人)	5件 (52人)	3件 (20人)
合計	19件 (265人)	11件 (125人)	22件 (218人)	10件 (74人)	29件 (253人)	14件 (86人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

※特定措置区域：札幌市、石狩振興局、小樽市、旭川市

デルタ株の検査状況

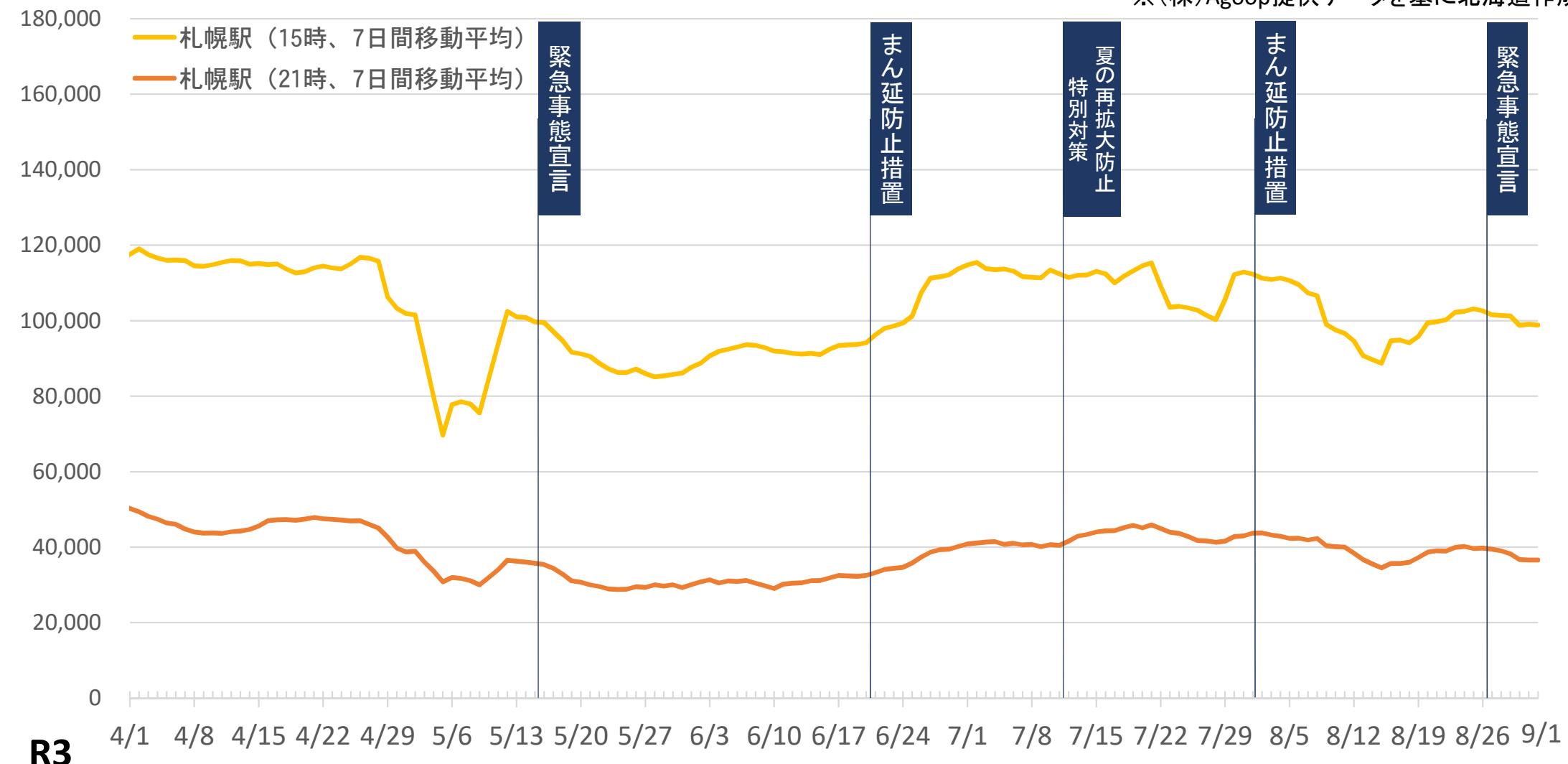
期 間	スクリーニング 検査数	デルタ株 疑い事例	スクリーニング 検査陽性率(※)
8/12~18	2411	1564 (1008)	70.6%
8/19~25	2098	1536 (930)	80.8%
8/26~9/1	1884	1528 (1030)	91.8%

※スクリーニング検査数から検出不能な検体数を除いて陽性率を算出

※()は、うち札幌市の事例数

札幌市の人出(札幌駅周辺)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



R3

① 緊急事態宣言(5月)前との比較(人)

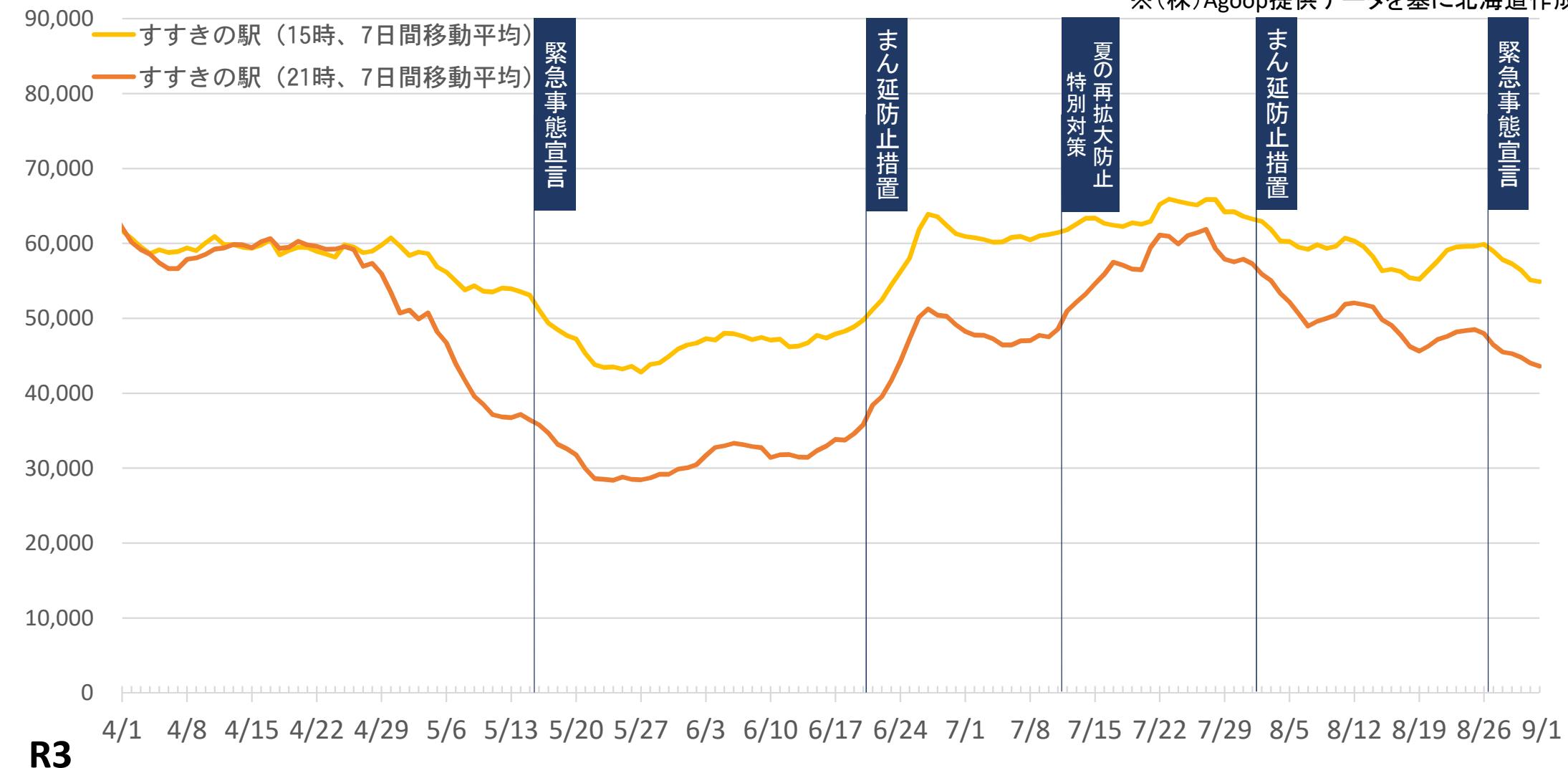
	R3.5.15	R3.9.1	(5/15比)
15時	99,695	98,823	(▲0.9%)
21時	35,752	36,597	(+2.4%)

② 緊急事態宣言(8月)前との比較(人)

	R3.8.26	R3.9.1	(8/26比)
15時	102,616	98,823	(▲3.7%)
21時	39,772	36,597	(▲8.0%)

札幌市の人出(すすきの駅周辺)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



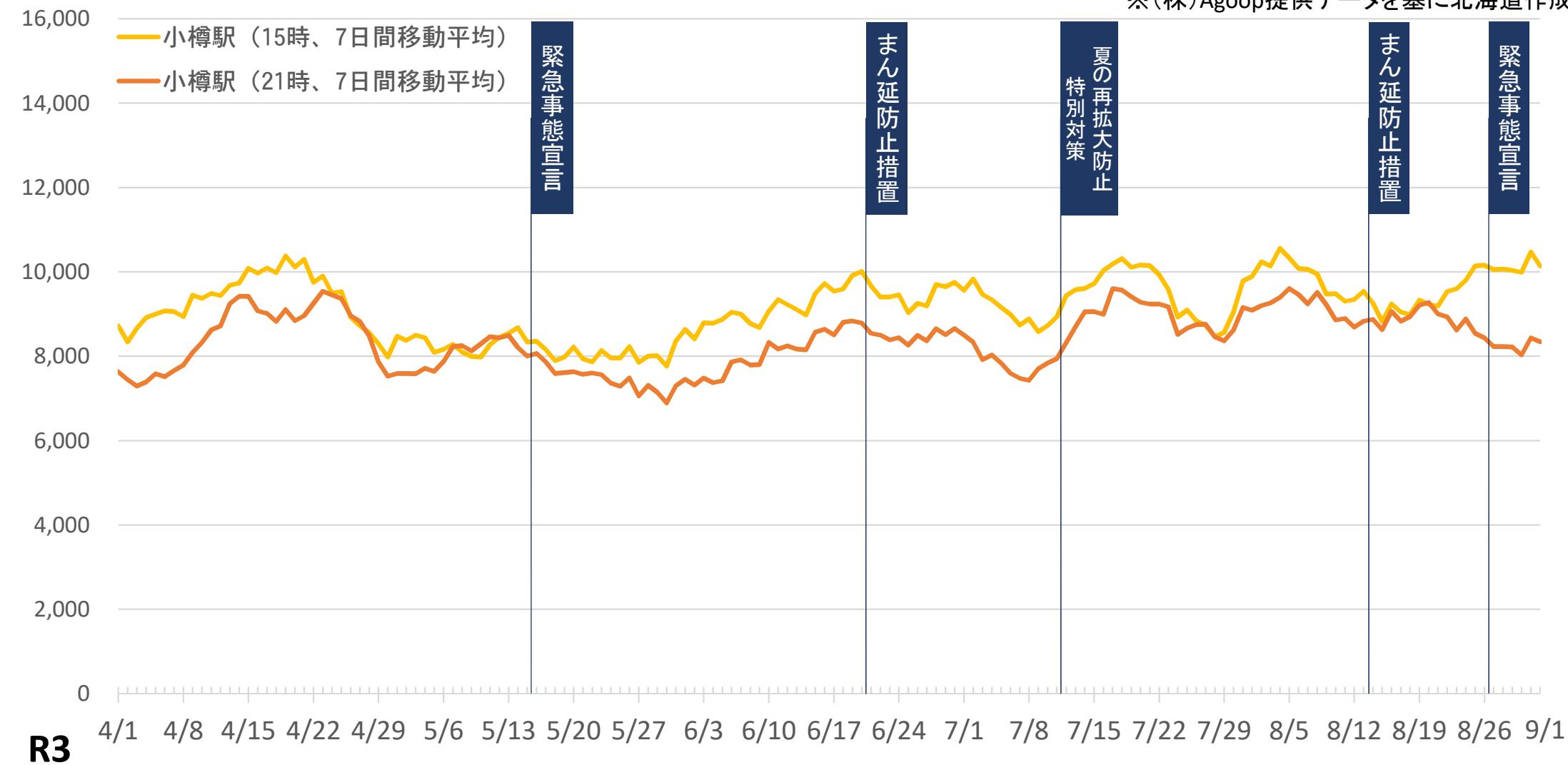
R3

① 緊急事態宣言(5月)前との比較(人)		
	R3.5.15	R3.9.1
15時	53,101	54,904
21時	36,440	43,616 (+19.7%)

② 緊急事態宣言(8月)前との比較(人)		
	R3.8.26	R3.9.1
15時	59,896	54,904 (-8.3%)
21時	47,983	43,616 (-9.1%)

小樽市の人出(小樽駅周辺)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



① 緊急事態宣言(5月)前との比較(人)

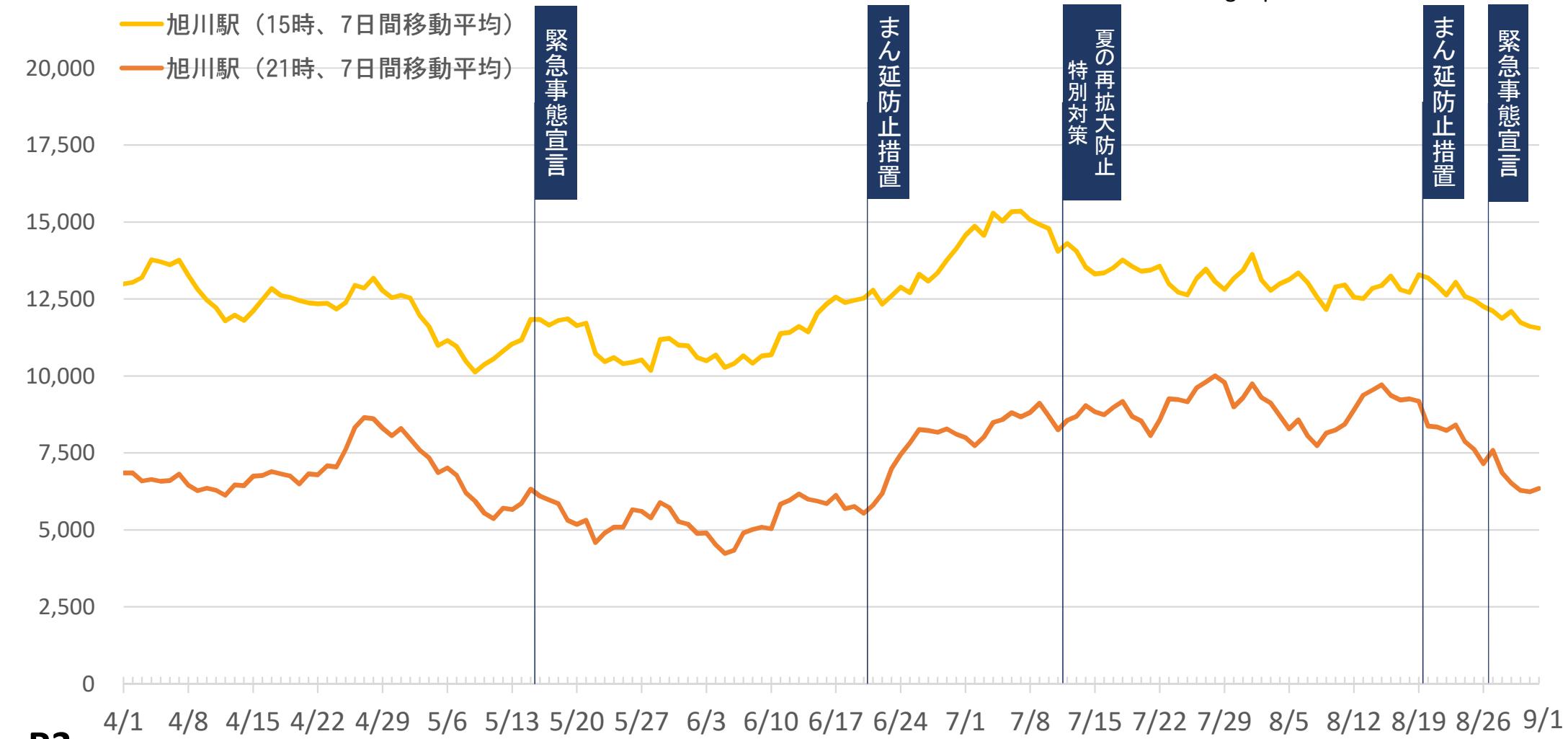
	R3.5.15	R3.9.1	(5/15比)
15時	8,335	10,138	(+21.6%)
21時	8,002	8,345	(+4.3%)

② 緊急事態宣言(8月)前との比較(人)

	R3.8.26	R3.9.1	(8/26比)
15時	10,157	10,138	(▲0.2%)
21時	8,435	8,345	(▲1.1%)

旭川市の人出(旭川駅周辺)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



R3

① 緊急事態宣言(5月)前との比較(人)			
	R3.5.15	R3.9.1	(5/15比)
15時	11,830	11,552	(▲2.3%)
21時	6,322	6,345	(+0.4%)

② 緊急事態宣言(8月)前との比較(人)			
	R3.8.26	R3.9.1	(8/26比)
15時	12,256	11,552	(▲5.7%)
21時	7,149	6,345	(▲11.2%)

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況について(8／31現在)

区分	第1回目		第2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	2,480,360	47.5%	1,982,375	37.9%
(参考) 全 国	62,639,313	49.5%	49,791,515	39.3%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合(医療従事者等の接種回数は含まない。道の数値は道HP公表値、全国の数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 年齢区分別接種状況(8/31現在)

区分	道内の接種 対象人口 (人)	道内の接種率		備考
		1回目	2回目	
12~19歳	344,205	13.7%	7.2%	
20~29歳	461,395	26.5%	17.0%	
30~39歳	545,877	28.2%	17.7%	※全国の65歳以上接種率
40~49歳	733,566	35.2%	21.4%	1回目 89.0%
50~59歳	697,270	52.4%	29.4%	2回目 86.8%
60~64歳	338,612	70.1%	46.0%	
65歳以上	1,668,858	88.4%	85.0%	

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。数値は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 ワクチンの供給状況(単位:箱数)

○ファイザー社製ワクチン第14-2クール【調整枠】の道への配分を8/31に決定。職域接種等も考慮し、15クール配分時に接種対象人口の8割程度となることを基本に配分予定量を整理。

ファイザー社製 ワクチン	第1～13 クール (4/5～9/12)	第14 クール (9/13～9/26)	【調整枠】 第14-2 クール (9/20～9/26)	第15 クール (予定) (9/27～10/10)	計	【調整枠】 15-2 クール (10/4～10/10)
全国配分 A	118,085	9,243	1,557	9,173	138,058	未定
道内市町村 希望量 B	7,796	607	—	538	8,941	
道への配分 C	5,056	434	57	434	5,981	
道シェア C/A	4.3%	4.7%	3.7%	4.7%	4.3%	道において希望量 の根拠となるデータ等を示した上で、 国のヒアリングを経て配分量が決定。
充 足 率 C/B	64.9%	71.5%	—	80.7%	66.9%	

※上記のほか、集団接種会場及び職域接種にモデルナ社製ワクチンが配分されている。

【ワクチンの市町村間融通(8月31日現在)】

7月末以降、本庁指揮室と振興局で協力・連携し、ファイザー社製ワクチンを、20市町村から12市町村に、合計11,784回分(約10箱相当)を融通。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

4 一般接種の状況

- 道医師会や札医大等と連携・協力の下、8月23日から道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を、一般向けとして再開。石狩振興局管内全市町村を対象に、居住市町村が実施する集団接種の受付要件に応じ順次対象者を拡大。週2回(火曜・金曜)、夜間接種(~19:30)も実施。

[第2週(8/30~9/5)の予約状況]

予約枠 5,300件 に対し 5,178件 受付、予約率 97.7%(9月2日9時現在)

[第3週(9/6~9/12)の予約状況]

予約枠 5,800件 に対し 5,352件 受付、予約率 92.3%(9月2日9時現在)

- アストラゼネカ社製ワクチンについて、8月30日から接種希望者の登録を開始。9月2日9時現在の登録者数は475名。接種日については、9月6日以降の日程で別途設定予定。
- 道内においても、職域接種及び大学拠点接種が進捗。
国と企業等による申請内容の精査や市町村における接種の進捗を理由とする申請取り下げにより、9月1日17時現在の申請数は178件(受付が一時休止された6/25比▲31件)、うち国承認件数は177件。
- 一般向け接種の本格化に伴い、大学拠点接種実施校と連携した取組など、特に若年層のワクチン接種率の向上に資するよう、ワクチンへの正しい理解の促進等に関する広報の実施を準備中。